

# UGGブーツ

U G G B O O T S



高品質な羊の毛皮から作る UGG (アグ) ブーツは、軽くて温かく、そして蒸れないなどといった機能的にも優れたブーツで、日本を始め世界のセレブにも大人気。そんな UGG ブーツは、オーストラリアが発祥と言われています。ここでは、一から手作業で創り上げていく UGG ブーツの工程を紹介します。

## Eagle Wools

フリーマントルに位置し、シーブスキンを専門に取り扱う。製造から販売を一貫して行い、中でも UGG ブーツは看板商品。オーダーメイドも受注可。



特殊なミシンを使ってインソール部分とアッパー部分を縫製。慎重に、しかしあっという間に縫い終えてしまう。



特殊な糊でソール部分を接着。中敷のウールの厚さが製品の質を決める大事なポイント。表から見えない部分にも手を抜かない。



かかとの部分が一番厚くなるように、毛皮の上に置く型の位置を慎重に選ぶ。余った部分は小学校などに寄付し、捨てるのはほとんどない。



部位によってミシンを使い分ける。写真は平縫い用ミシン。研ぎ澄まされた集中力で一気に縫い上げる。



アッパー部分と筒部分の接続部。長年の経験からカーブを立体的にかつ、スムーズに縫う。



完成

ひとつひとつ手作りのため個体差があるが、まさに世界で1足しかない逸品。これから冬に入る日本へのお土産にも最適。